

2003年10月 Ver.4.0.0 リリース

2003年10月 Ver.4.1.0

- ・後発医薬品についての検索を改良
- ・局方品についての検索を改良

2003年10月 Ver.4.1.2 :

- ・ユーザオプションの値から添付文書を表示できるように変更

2003年11月 Version 4.1.4 :

- ・院内医薬品集作成ツールで、インデックスページにもページ番号を表示する仕様に変更

2003年12月 Version 4.2.0 :

- ・添付文書番号やYJコードが変更になった場合に、採用薬登録を移行する機能を追加
- 詳細検索（拡張フォーム）において
  - ・薬価検索で小数の条件を指定可能に
  - ・ユーザオプションについても条件として指定できるように
- 添付文書表示画面において、
  - ・詳細検索の販売名、販売名、一般名、標榜薬効名、販売会社、製造会社、YJコードの項目についてもハイライト処理を追加
  - ・オプションフレームに会社情報を表示するように変更
  - ・改訂情報表示にて、添付文書中の指定した規格の改訂情報のみを表示するように変更
- 採用薬登録ウィンドウで
  - ・前回登録日を表示するように変更
- 管理ページの採用薬管理において
  - ・採用薬、ユーザオプションバックアップ機能を追加
  - ・採用薬出力にて任意の項目を出力できるように変更
  - ・削除された採用薬の変更先候補を表示する機能を追加
  - ・コード一覧から採用薬を読込んだ際の、重複登録された採用薬を整理する機能を追加

2004年4月 Version 4.3.0 :

- ・MEDIS形式準拠データの出力プログラムを追加

2004年9月 Version 4.5.0 :

- ・更新情報に更新理由の表記を追加
- ・指定した項目が更新された場合に更新情報に表示する機能（アラート機能）を追加
- ・販売名インデックスにて、頭文字を5文字まで指定できる仕様に変更
- ・一般名INDEXで「塩酸」「硫酸」から始まる一般名は、先頭の「塩酸」「硫酸」を取り除いた名称でもヒットする仕様に変更
- ・薬効名INDEXの検索対象をYJコードから日本標準商品分類番号に変更
- ・拡張検索項目の切替方法を変更
- ・詳細検索フォームおよび検索結果表示項目に「改訂年月」を追加
- ・詳細検索フォームに薬効分類を追加
- ・詳細検索フォームの一般名、会社名選択画面に、データが存在する一般名、会社名のみ表示するように変更
- ・ファイル出力時にダブルクォートとカンマを全角に変換して出力する仕様に変更
- ・ファイル出力結果の、画像が存在した場所に図略と表示するように変更
- ・添付文書表示のオプションフレームに薬効分類名を追加
- ・採用薬管理にアイコン選択・アイコンファイルアップロード機能を追加
  
- 削除採用薬一覧での表示項目を以下の項目に固定
  - ・ YJコード
  - ・ 厚労省コード
  - ・ 販売名
  - ・ 製造会社等
  - ・ 販売会社等
  - ・ 規格単位
  
- ・ アラート機能の対象項目の設定、デフォルト表示期間の設定を追加
- 院内医薬品集表示に指定可能な項目から以下の項目を除去
  - ・ 添付文書番号
  - ・ 製薬会社識別コード
  - ・ ダウンロード用公開ファイル
  - ・ 企業リンク先

- ・添付文書未掲載データを検索結果に表示するかどうかの設定を追加
- ・採用薬登録時の項目に採用年月日を追加
- ・ユーザオプション登録文字数の表示、および登録時の文字数チェックを追加
- ・採用薬読み込みの速度を改善
- ・添付文書未掲載データについても製造会社・販売会社名を表示するように変更
- ・検索結果の最大表示件数（2500件）を超えた検索の履歴は保存しない仕様に変更
- ・システム中の記載で「製造会社」を「製造会社等」、「販売会社」を「販売会社等」に変更
- ・ユーザオプションのコメント（複数行）の改行を、オプションフレームの表示にも反映させる仕様に変更

・一般名表示を行った場合の履歴検索について以下のように変更しました。

（変更後）

検索結果として表示された一般名に対して絞込みを行います

（変更前）

その検索を販売名表示で行なった場合の検索結果に対して絞込みを行いません。

#### 2005年08月 Version 4.6.0

- ・規制区分に「処方せん医薬品」を追加
- ・ファイルからの採用薬読み込みの際に、削除されている薬剤については採用薬登録を行わない仕様に変更

#### 2005年09月 Version 4.6.1

- ・添付文書画面にて剤形画像のサイズを自動で調整するように変更

#### 2006年02月 Version 4.7.0

- ・持参薬管理・薬剤鑑別機能を追加（オプション）
- ・院内製剤管理機能を追加（オプション）
- ・剤形画像を4種類まで管理できるよう変更
- ・剤形画像に名称を設定できるよう変更

#### 2006年08月 Version 4.8.0

- ・お知らせ掲示板を新機能として追加
- ・削除された品目に「変更」ボタンをつけ、採用薬登録変更が可能に変更

#### 販売名 INDEX

- ・選択文字を大きく変更
- ・10文字迄入力および一文字削除が可能に変更
- ・カーソルを合わせると文字が反転するよう変更
- ・塩酸、硫酸、の場合、エンサン・でも・・・でも検索可能に変更

#### - 一般名 INDEX

- ・単味剤、複合剤の指定を追加
- ・検索範囲を一般名にした時に表示される一般名は、採用薬登録された薬剤が存在する一般名のみに変更

#### - 薬効 INDEX

- ・薬効選択時に次の薬効を表示するように変更
- ・クリアボタンを追加

#### - 持参薬管理/薬剤鑑別

- ・検索結果表示で任意項目でのソートを追加
- ・該当なしの薬剤についても、用法や備考欄の記入ができるよう変更
- ・中止品でも代替薬検索ができるよう変更
- ・漢方製剤(販売名コードが 5200 ~)の場合には販売名コードの上 7 桁が同じ薬剤を同一薬効とするよう変更

#### - 持参薬管理

- ・出力可能ファイル形式に CSV,Excel,HTML を追加
- ・ブラウザ経由での表示以外に、指定フォルダに出力する機能を追加
- ・出力 PDF ファイル様式を 2 種類に(N D P 方式と簡易版)
- ・PDF ファイルの書式を変更

#### - 詳細検索

- ・検索項目として規格単位を追加
- ・検索条件を入力する項目によって IME のデフォルト設定を変更

#### - 管理ページ

- ・定期的に採用薬バックアップファイルを出力する機能を追加
- ・採用薬登録移行を自動で行なうかどうかをユーザーが切り替え可能
- ・登録したユーザーオプション内容の一括削除
- ・削除採用薬表示で説明文を追加
- ・添付文書表示画面の左フレームにて、登録採用薬種別の表示を追加
- ・添付文書表示画面の左フレームにて、販売名の視認性を向上するよう変更
- ・2 週間以上更新していない場合、ログイン時にメッセージを表示するよう変更 (管理者のみ)

#### - HOT

- ・機構からダウンロードできなかった場合、そのファイル数を明示するよう変更
- ・採用薬移行を自動で行なうか否かの設定を追加 (設定は JUS D.I.の環境設定で行なう)
- ・障害発生時に必要なログファイルを簡単な操作でデスクトップに集める機能を追加

## 2006 年 10 月 Version 4.8.2

- ・添付文書の PDF ファイルを Web ブラウザ内で表示しないようにする設定を追加

## 2007 年 12 月 Version 5.0.0

### - 動作環境

- ・ Apache のバージョンを 1.3.37 に変更
- ・ Apache Tomcat のバージョンを 4.1.36 に変更
- ・ MSDE のバージョンを SP2 に変更

- ・ 相互作用検索を新機能として追加 (オプション)

### - 持参薬管理/薬剤鑑別

- ・ 薬剤検索フォームでの IME の初期設定を変更  
(本体・包装コードは IME をオフ、他の部分は IME をオン)
- ・ 薬剤検索結果の最大件数を 2500 件に変更
- ・ 病院名、部門名、依頼者部門名の入力可能な文字数を拡張  
(病院名:50 文字、部門名・依頼者部門名:30 文字)
- ・ 鑑別報告書にて候補代替薬の表示を追加
- ・ 拡張形式の持参薬管理表に本体コードの表示を追加
- ・ 同効薬検索にて、中止品等の場合は自動的に薬効分類が同一の条件にて検索しないように変更
- ・ 持参薬/錠剤鑑別ページから別画面に移動し、戻った際に確定薬剤をクリアしないように変更

### - INDEX 検索

- ・ 販売名 INDEX 検索にて、文字ボタンに下線を表示しないように変更
- ・ 販売名 INDEX 検索にて、献血 等の接頭辞を除いた名称での検索に対応

### - 添付文書

- ・ 添付文書表示の左フレームでのユーザオプションの表示位置・形式を変更
- ・ 添付文書表示の左フレームでの薬剤情報の表示順を変更
- ・ 医薬品集形式の添付文書表示にて、表示する添付文書項目についてのパラメータを追加

### - 管理ページ

- ・ ユーザオプションの表示位置、表示形式、ラベル表示有無の指定を追加
- ・ 院内製剤一覧にて、投与経路、名称の順でソートして表示するように変更
- ・ 経過措置採用薬一覧を追加
- ・ 環境設定に鑑別報告書のタイトルと備考の初期値の設定を追加
- ・ 院内製剤作成ツールの編集データのバックアップを追加

- ・ ログアウト処理方法を変更
- ・ 経過措置品目に関する情報を追加
- ・ 全登録薬を対象とした検索結果のファイル出力での採用状況を出力するよう変更
- ・ 薬価欄に「都道府県購入価格」の文字入力( データ未整備)

#### - HOT

- ・ 更新後不要になった旧バージョンの添付文書ファイルを別フォルダに動する処理を追加
- ・ ログ収集にて収集するファイル数を最大 99 個に制限し、別途全ログファイルを収集する処理を追加

- ・ 古いログファイルを削除する処理を追加
- ・ データダウンロード端末でのファイル更新に対応
- ・ 再起動が必要なファイルの更新に対応
- ・ 一定個数以上の連続してファイルのダウンロード失敗した場合には処理を中断するように変更
- ・ 医薬品医療機器情報提供 HP のメンテナンス期間はファイルのダウンロードを実行しないように変更

- ・ 処理済の更新ファイルを外部メディアから削除するように変更
- ・ データフォルダが指定されていない場合のチェックを追加
- ・ データフォルダの指定方法を変更
- ・ ファイルダウンロード時の接続タイムアウトを設定

#### - 院内医薬品集作成ツール

- ・ 出力項目設定を 5 パターンまで保存できるように変更
- ・ 1 セルに表示できる項目数を 2 から 4 に変更
- ・ セル内に任意の項目名を表示できるように変更
- ・ セル内での採用薬表示の文字数を指定できるように変更
- ・ 採用薬登録がない場合にはファイルを作成しないように変更
- ・ 添付文書未掲載品の出力について、Web 画面での設定を引き継ぐように変更
- ・ 4 つ目の剤形画像まで出力項目として指定できるように変更
- ・ 並売品の剤形画像表示に対応
- ・ データ編集後に添付文書が更新された薬剤が存在する場合に、薬剤および
- ・ 変更された項目を確認できるようにし、編集していない薬剤については、常に最新の添付文書を参照するように変更
- ・ 生成された PDF ファイルを開いた場合に初期状態で"しおり"が表示されるように変更

## 2008 年 02 月 Version 5.0.1

### - 添付文書表示

- ・削除されている添付文書の場合はメッセージを表示するように変更

### - 相互作用検索

- ・検索結果画面から検索条件画面に戻る際のボタンを「検索条件変更」に変更
- ・添付文書年月の表示を以下の様に変更
  - \* 添付文書年月      相互作用データ年月
  - \* JUS D.I.添付文書年月      最新添付文書年月

- ・ユーザオプションに入力可能な文字数を 10000 文字に拡張

### - HOT

- ・データダウンロード端末でのダウンロードの際に、サーバの更新情報を参照するように変更
- ・インターネットに直接接続されていないサーバの場合の、ログ収集時のファイル保存先を外部メディアに変更
- ・ダウンロードした添付文書ファイルのエラーチェックを強化
- ・不要な sgm(zip) ファイルを削除する設定になっている場合には、データフォルダにすでに存在する sgm(zip) ファイルも削除するように変更